

一般質問

■市政運営について

■市政運営と予算編成の方針は？

質

市長は3つの柱を掲げ選挙戦を進め、12月会議の提案理由にも掲げていた。市政を取り巻く課題は山積している中、市長はどのような考えや目的を持って任期の4年間の市政運営を行うのか何う。

また、厳しい財政状況の中、何を目標とし、どのような施策に予算を配分するのが効果的なのか、予算編成の基本方針を何う。

市長が掲げる3つの柱

- ・笑顔あふれるまちづくり
- ・元気な地域経済づくり
- ・日本一住みやすいまちづくり

答

山積している課題を一つ一つ解決していく必要がある。そのためには、市民、経済界、行政が一体となって取り組む必要がある。また、周辺市町との連携や専門家の知識や七尾に関係する多くの人たちの力も借りる必要があると考えている。

グローバルな視野と情報の取得、地域情報の発信により地域資源を磨き、その魅力を多くの方に知ってもらうことが大切であり、これが交流人口の拡大、地域経済の活性化につながる。

予算編成にあたっては、引き続き行政改革を着実に実行し、選択と集中により各重点施策に取り組む考えである。



佐藤 喜典 議員 (無党派)



12月会議提案理由説明要旨

一般質問



大林 吉正 議員 (灘会)

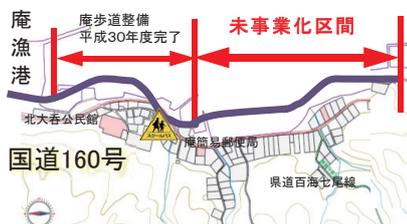


歩道が狭い国道160号

■国道160号庵町地内の歩道改修について
■未事業化区間の早期整備を！

質

国道160号の庵町地内の道路改修工事について、町内の半分は以前から、改修工事が未着手。子どもの通路で穴が開いており、危険である。溝蓋の上が歩道で、段差や穴で転んだ人も何人もいる。地元と懇談しているけれども、一向に進展が見られないが、進展するよう努力していただきたい。



答

国道160号の七尾市庵町地内においては、歩道の未設置、または狭い区間があり、まずは歩道未設置区間の事業を実施し、庵漁港の区間が平成30年度に完了している。残る未事業化区間については、平成30年度以前より毎年国と町会で意見交換を行い、事業化に必要な必要性の整理や計画案の検討などの議論をしており、事業化に向けて、議論を継続して欲しい。

市としても、町会と一緒に意見交換会に参加しつつ、少しでも早く事業化されるように、引き続き、能越自動車道などの要望の機会等でも、必要性を国に訴えていきたい。

一般質問

■観光誘客拡大の提言について

■七尾西湾沿いに桜並木道を！

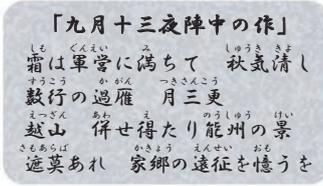
質

当市において観光誘客は大変重要である。七尾西湾一周に、市民の人生の節目節目での祝いの事に際し、記念として桜の苗木の植樹を行ってはどうか。この事業は、市民に協調や奉仕の心が育まれ、ふるさとを愛する精神が養われるものである。日本一のスケールの桜並木道づくりに七尾城を加え、演歌歌手の三橋美智也が歌った「九月十三夜」にのせて、国内外からの誘客運動を行わないか。

答

桜並木道づくりは、風光明媚な七尾西湾の湾岸道路沿いを中心として、七尾のまちに桜が咲き誇り、安らぎと憩いの場をつくってほしいとの思いから、平成22年度から毎年600本、これまでに約6300本を植樹している。七尾西湾は、天候が良ければ立山連峰も眺望可能であり、桜並木も映えるのではないかとこの思いから引き続き取り組んでいく。

三橋美智也さんの歌にのせては、どのように誘客に結びつけることができるか今後研究していく。



杉本 忠一 議員 (無党派)



桜並木 (イメージ)